

平成22年4月28日

各位

会社名 株式会社 大 和
 代表者名 取締役社長 宮 二郎
 (コード番号: 8247 東証・大証第二部)
 問合せ先 専務取締役 経営戦略本部長
 斉藤 尚善
 (TEL. 076-220-1100)

(訂正)「資本準備金および利益準備金の額の減少ならびに剰余金の処分に関するお知らせ」
 の一部訂正について

平成22年4月13日に発表した標記の開示資料について、下記の通り訂正がありましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正箇所 (訂正部分に下線を付しております)

【訂正前】

2. 資本準備金および利益準備金の額の減少の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき、平成22年2月末時点の資本準備金2,605,362,705円のうち1,853,136,100円および利益準備金665,742,722円の全額を減少させ、それぞれその他資本剰余金および繰越利益剰余金に振り替えるものであります。

①減少する準備金の額

資本準備金	1,853,136,100円
利益準備金	665,742,722円

②増加する剰余金の額

その他資本剰余金	1,853,136,100円
繰越利益剰余金	665,742,722円

③準備金の額の減少がその効力を生じる日

平成22年5月27日(予定)

3. 剰余金の処分の要領

上記の利益準備金の繰越利益剰余金への振り替えの結果、繰越利益剰余金は7,899,364,600円の欠損となりますので、会社法第452条の規定に基づき、上記振り替え後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替え、かつ、別途積立金を減少して繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損を補填するものであります。

①減少する剰余金の額

その他資本剰余金	1,853,136,100円
別途積立金	6,046,228,500円

②増加する剰余金の額

繰越利益剰余金	7,899,364,600円
---------	----------------

【訂正後】

2. 資本準備金および利益準備金の額の減少の要領

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、平成 22 年 2 月末時点の資本準備金 2,605,362,705 円のうち 1,453,380,787 円 および利益準備金 665,742,722 円の全額を減少させ、それぞれその他資本剰余金および繰越利益剰余金に振り替えるものであります。

①減少する準備金の額

資本準備金	<u>1,453,380,787 円</u>
利益準備金	665,742,722 円

②増加する剰余金の額

その他資本剰余金	<u>1,453,380,787 円</u>
繰越利益剰余金	665,742,722 円

③準備金の額の減少がその効力を生じる日

平成 22 年 5 月 27 日 (予定)

3. 剰余金の処分の要領

上記の利益準備金の繰越利益剰余金への振り替えの結果、繰越利益剰余金は 7,899,364,600 円の欠損となりますので、会社法第 452 条の規定に基づき、上記振り替え後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替え、かつ、固定資産圧縮積立金および別途積立金の全額を減少して繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損を補填するものであります。

①減少する剰余金の額

その他資本剰余金	<u>1,453,380,787 円</u>
<u>固定資産圧縮積立金</u>	<u>399,755,313 円</u>
別途積立金	6,046,228,500 円

②増加する剰余金の額

繰越利益剰余金	7,899,364,600 円
---------	-----------------

2. 訂正の理由

繰越欠損を解消するための剰余金の処分において、目的積立金の「固定資産圧縮積立金」も減少の対象とすることとしたため、変更をいたします。

以上